

3次募集を開始します

みんなであずましまちづくり

市民参加型まちづくり 1%システム



「弘前市市民参加型まちづくり1%システム」は個人市民税の1%相当額を財源に、市民自らが考え、企画・実践する活動に必要な経費を助成する、公募型の補助金制度です。皆さんのアイデアや経験を生かした、地域課題の解決や地域の活性化などにつながる事業の提案をお待ちしています。

簡単な制度の概要から具体的な書類の書き方で、質問や相談は随時受け付けていますので、気軽にお問い合わせください。

採択事業の状況などの情報を配信中!



市ホームページ Facebook YouTube Twitter

- ▼応募期限(3次募集) 7月29日(金)
※7月22日(金)までに事前の相談が必要です。
- ▼事業実施期間 10月1日~令和5年3月31日
※今年度最後の募集です。

	一般部門	スタート部門(※)
団体の人数	5人以上	3人以上
申請回数上限	なし	1団体1回まで
補助金上限額	50万円	5万円
審査方法	プレゼンテーション、審査会	書類審査のみ

(※) 1%システムを活用したことがない団体が対象。

■問い合わせ・提出先 市民協働課(市役所2階、☎40-7108、Eメール shiminkyoudou@city.hirosaki.lg.jp)

7月は青少年の非行・被害防止全国強調月間



次代を担う青少年が健やかに成長していくため、地域が一体となって青少年の非行や犯罪被害の防止に取り組むことが必要です。

市の少年相談センターでは、各関係機関・団体と連携した巡回活動や啓発活動に取り組むとともに、いじめや不登校などの心配事を抱える青少年や保護者の相談に応じています。ぜひご相談ください。

【少年相談センター相談窓口】

▼開設時間 平日の午前9時~午後5時
※訪問相談や開設時間外の相談も予約できます。

■問い合わせ先 少年相談センター(市役所1階、こども家庭課内、☎35-7000)



消防団員募集中!

火災や自然災害発生時など、消防団は「もしもの時に活躍します。地域の安全・安心のために、あなたの力が必要です。「自らの地域は自ら守る」、消防団員募集中です!詳しくは、市ホームページ(QRコード)をご確認ください。
※市では消防団員の処遇改善のため、今年度から報酬を引き上げました。



■問い合わせ先 防災課消防団係
(☎40-7117)



今月の納税 固定資産税 第2期 国民健康保険料 第1期 介護保険料 第1期 後期高齢者医療保険料 第1期

納期限 8/1(月) 納税には便利な口座振替をぜひご利用ください。

連載 むっちゃんの 教えて文化財!

■問い合わせ先 文化財課 (☎82-1642)

第2回 開けば雨が降る 返魂香之図



久渡寺が所有。毎年旧暦5月18日に1時間だけ公開される。



ちなみに「返魂香」とは死者の姿が煙の中に現れるという伝説上のお香のことで...

「この絵を開くと雨が降る」という言い伝えがあります

文化財指定の調査の時も本当に雨が降ったんですよ!

もっと詳しく知りたい人は、6月1日号で紹介した『弘前の文化財』をぜひチェック!

次回「祈りの広がり 普門院本堂」

最近新たに指定された文化財や、話題になっている文化財の魅力を毎月お伝えします!



案内人・むっちゃん 文化財行政に携わって12年!学芸員資格を持つスペシャリスト(?)職員。「良い声だね」とよく言われる美声の持ち主。

Hirosaki Art Times

ヒロサキ・アート・タイムズ #16

弘前れんが倉庫美術館に関連する情報を連載しています。

■問い合わせ先 弘前れんが倉庫美術館 (☎32-8950) ホームページ <https://www.hirosaki-moca.jp/>

皆さんの声——美術館の現場から

今回は、美術館に届く「声」をご紹介します。現在開催中の「池田亮司展」に来館した人から「感動した」「新しい世界が広がっていて面白かった」といった声をかけてもらうことがあります。知識がないと美術鑑賞は難しいと思っている人もいるかもしれませんが、巨大な映像作品をまじまじと見つめる赤ちゃんや、やや暗い展示室を怖がっていたお子さんが展示室を出る頃には笑顔になっている姿を見かけます。作品を手掛けた池田亮司さんは「コンサートを聴きに行くように展覧会を観て欲しい」と話して

いました。言葉にならなくても何かを感じたり、時間が経ってからふと気付いたりすることもあるので、自由に鑑賞してほしいです。

開館以来、展覧会が替わるごとに来館している家族は「アーティストの名前は知らなかったけど、とても気に入った。吹き抜けの空間があるからこそいいんだろうね」と語っていました。作品に合わせて空間の使い方を工夫しているので、同じ場所でも印象ががらりと変わります。美術館を訪れたことがある人も、ぜひ新しい作品との出会いを楽しんでください。



▲池田さんの音楽作品の鑑賞や作品集の閲覧ができるスペースもあります

開館2周年記念 弘前市民の日 市民の観覧料が500円に

▼とき 7月9日(土) 午前9時~午後5時 (最終入場午後4時30分)

※予約不要/全員分の住所確認ができるもの提示を/観覧料割引駐車場、わにサボなど各種割引サービスとの併用は不可/混雑時は入場制限あり。

●次の人は無料...高校生以下、市内の留学生、満65歳以上の市民、ひろさき多子家族応援パスポート持参の人、障がい者と付添人1人 ●市民以外の人も入場できます。観覧料...一般=1,300円、大学生・専門学校生=1,000円